

2020年3月期
決算説明会資料



不二ラテックス株式会社

2020年3月期 決算概況

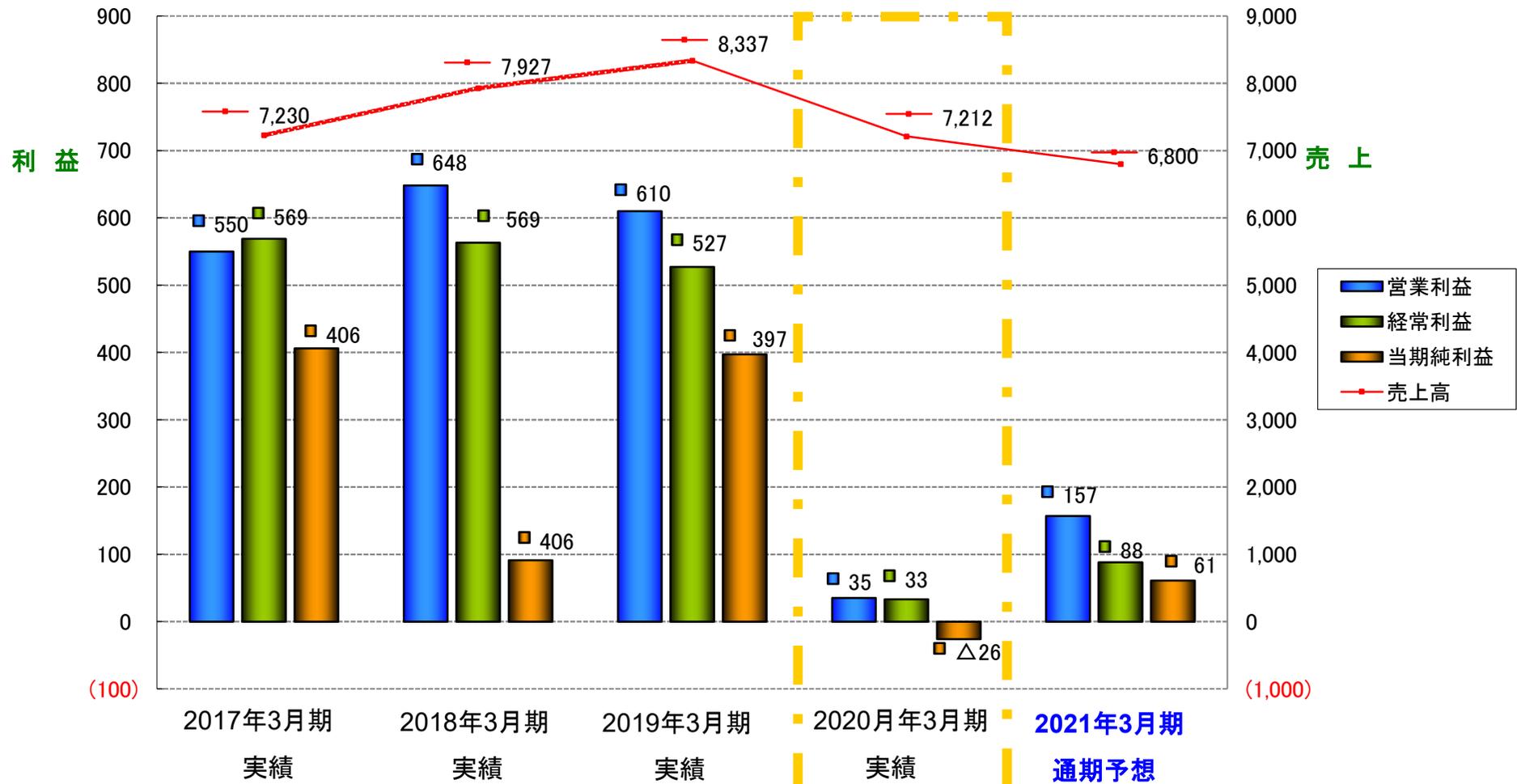
管理本部 本部長
畑山 幹 男



売上高・利益推移

全社

[単位:百万円]



2020年3月期 業績の概況

	2018年3月期実績		2019年3月期実績		2020年3月期 実績				〔単位:百万円〕
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	売上高比	計画比増減率	前年比増減率	
売上高	7,927	100.0%	8,337	100.0%	7,212	100.0%	-1.2%	-13.5%	
売上総利益	1,999	25.2%	2,047	24.6%	1,442	20.0%	-33.0%	-29.5%	
営業利益	648	8.2%	610	7.3%	35	0.5%	-42.6%	-94.1%	
経常利益	563	7.1%	527	6.3%	33	0.5%	-21.4%	-92.6%	
当期純利益	91	1.2%	397	4.8%	-26	-0.4%	-186.7%	-106.5%	

- 対前年実績比で減収、営業、経常利益とも減益、最終利益は減損損失計上により純損失
- 売上高

医療機器事業は主力のコンドームを取り巻く環境は依然厳しく、海外受注は減少傾向続き生産調整、新素材製品やネット販売が伸長するも大幅な減収、メディカル分野は減収ながら堅調推移
精密機器事業は主力の住宅設備関連を中心に堅調に推移も、製造設備関連は大幅な減収

- 利益

医療機器事業は設備改造、新工場通年稼働により減価償却費負担、不良在庫処分、在庫・生産調整により利益圧迫

精密機器事業は自動化による生産効率化を実現も、労務費はじめ製造経費増加、一部設備の稼働率低下、減収の影響等が利益圧迫し減益

事業セグメント別 売上高・セグメント利益

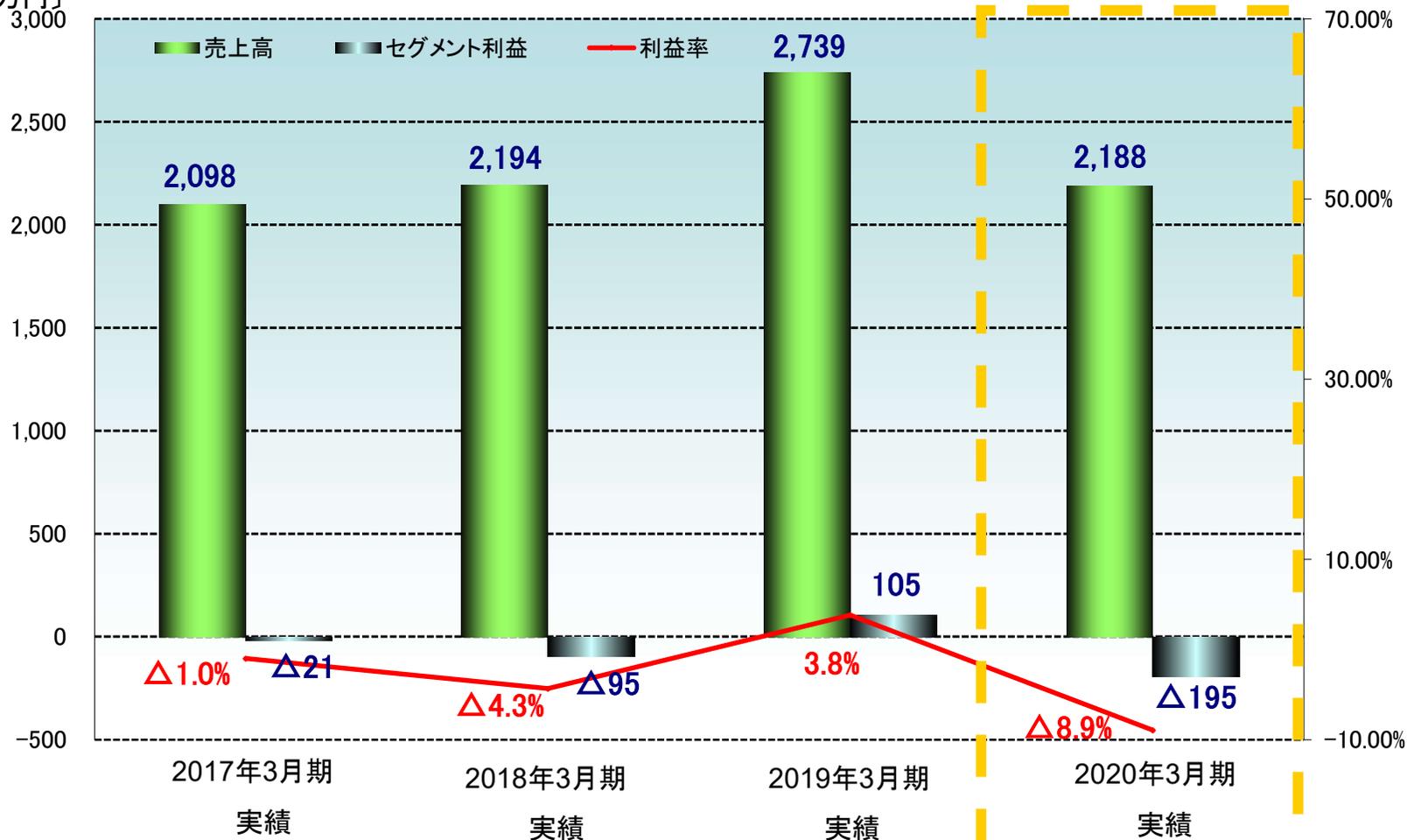
〔単位:百万円〕

事業セグメント		18/3	19/3	20/3	19/3比 増減
医療機器	売上高	2,194	2,739	2,188	△550
	セグメント利益	△95	105	△195	△301
精密機器	売上高	5,100	4,984	4,428	△555
	セグメント利益	1,130	931	686	△245
S P	売上高	509	483	422	△61
	セグメント利益	21	21	△8	△29
その他	売上高	121	129	173	43
	セグメント利益	17	29	33	3
連結合計	売上高	7,927	8,337	7,212	△1,125
	セグメント利益	648	610	35	△575

医療機器事業 売上高・セグメント利益

医療機器事業

[単位: 百万円]



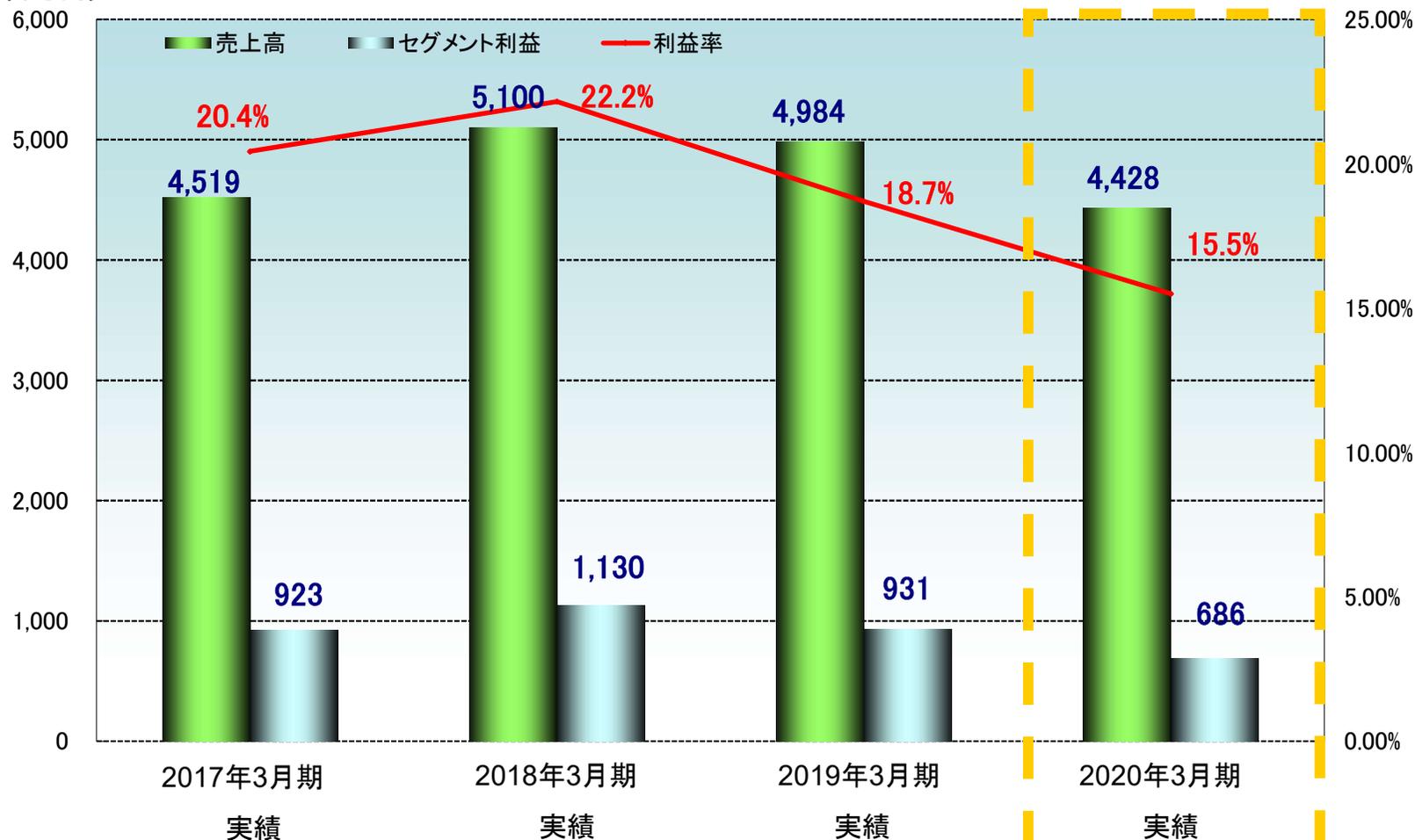
医療機器事業について

- 売上高は前同期比20.1%減収、セグメント利益は195百万円の損失
- コンドーム市場は縮小傾向 価格2極化と新素材製品シェア上昇続く
- 新素材コンドーム「SKYN」は市場に認知され定番化、売上好調
- コンドーム売上高は国内苦戦、輸出は海外景気低迷し大幅減収
- 海外販売 主に中国向けの受注継続確保も、在庫調整で大幅減収
- メディカル製品は新素材製品の認知度向上し堅調推移
- 設備更新・改造でコスト改善・増産に一定の効果も利益寄与は途上
- 栃木千塚工場通年稼働により減価償却負担先行、利益圧迫要因に

精密機器事業 売上高・セグメント利益

精密機器事業

[単位:百万円]



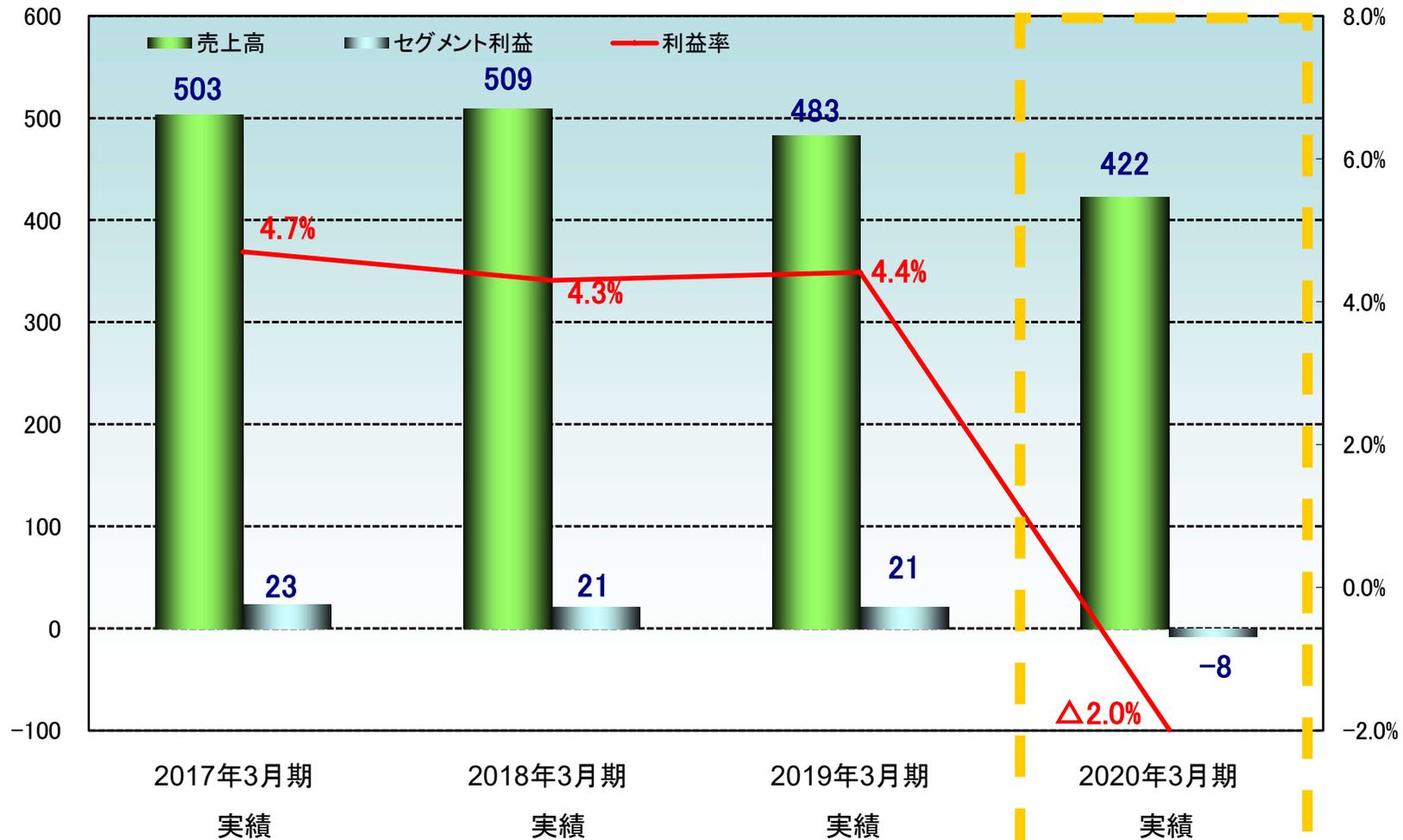
精密機器事業について

- 売上高は前年同期比11.2%減収、セグメント利益は26.3%減益
- 国内売上高7.3%減、海外売上高28.0%減、海外受注は低迷
- 国内市場は住宅設備関連堅調、半導体・液晶の生産設備大幅減
- 家電は安定も減少傾向、複合機関連微減、建機関連大幅減収
- 米中貿易摩擦、日韓問題に加え年度終盤はコロナの影響顕在化
- 海外売上は大手取引先の受注低迷、欧米向けコロナの影響顕著
- 減収、一部設備稼働率低下、減価償却費負担等が利益圧迫要因
- ドイツ代表事務所 本格的な活動を展開もコロナで活動は制約

SP事業 売上高・セグメント利益

SP事業

[単位:百万円]



SP事業について

- 売上高は前年比12.7%減収、セグメント利益は損失計上
- 景気回復に伴う広告・販促活動・イベント増加傾向は一転下降
- ヘリウムガス供給不足継続 主力のゴム風船、フィルムバルーンとも苦戦の懸念材料
- コロナの影響は取引先休業、イベント中止、商品供給寸断等に
- 脱ヘリウムガス新企画商品の本格展開にコロナが影響、苦戦もアジア中心に海外向商談は具体化
- 減収となるも業績低迷から脱却し黒字基調維持

2020年3月期 貸借対照表

〔単位:百万円〕

	18/3	19/3	20/3	19/3比 増減
流動資産合計	5,850	6,551	5,919	△631
固定資産合計	4,721	7,008	6,734	△273
資産合計	10,581	13,567	12,659	△907
負債合計	7,649	10,326	9,542	△787
純資産合計	2,931	3,240	3,117	△122
負債純資産合計	10,581	13,567	12,659	△907

2020年3月期 キャッシュ・フローの状況

〔単位:百万円〕

	18/3	19/3	20/3
営業活動によるキャッシュ・フロー	858	291	439
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,359	△2,045	△514
財務活動によるキャッシュ・フロー	495	2,071	△315
現金及び現金同等物期末残高	1,255	1,571	1,174

主な指標推移

〔単位:百万円〕

指 標	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3 (計画)
設備投資額	922	1,423	2,750	337	400
減価償却費	302	392	391	493	610
研究開発費	231	275	278	262	250
有利子負債	4,358	5,118	7,712	7,621	7,540
従業員数(パート含) 〔人〕	385	399	389	374	365

2021年3月期 計画と経営戦略

代表取締役社長
伊藤 研二

第4次新中期経営計画

基本方針 ; 経営基盤の強化

第3次新中計にて投資した投資効果を引き出す

(単位 百万円)

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
売上高	6,800	7,600	8,300
営業利益	157	400	600
営業利益率	2.3%	5.2%	7.2%
海外売上高比率	14%	20%	25%

第73期 会社方針

第73期 会社方針(2020年4月～2021年3月)

A. 医療機器事業の再構築

B. 経営基盤の強化

売上計画：68億円

営業利益：1億5,700万円

※第3次新中期経営計画にて投資した投資効果を引き出す

2021年3月期業績見通し

[単位:百万円、%]

	2021年3月期 計画			上 期		下 期	
	金額	売上高 割合	対前年 増減率	金額	対前年 増減率	金額	対前年 増減率
売上高	6,800	100.0	△5.7	3,300	△11.8	3,500	△6.4
営業利益	157	2.3	338.9	36	△13.8	121	黒字化
経常利益	88	1.2	159.4	10	△83.8	78	黒字化
当期純利益	61	0.8	黒字化	7	△85.6	54	黒字化

セグメント別実績・計画

[単位:百万円、%]

	売 上 高				営 業 利 益			
	2020/3 実 績	2021/3 計 画	増減	増減率	2020/3 実 績	2021/3 計 画	増減	増減率
医療機器	2,188	2,346	158	7.2	△195	135	330	黒字化
精密機器	4,428	3,750	△678	△158.4	686	410	△276	△40.2
S P	422	500	78	18.4	△8	25	33	黒字化
その他	173	204	31	17.9	33	50	17	45.5
合 計	7,212	6,800	△412	△5.7	35	157	122	338.9

■売上・利益状況

- ・新素材ポリイソプレン製コンドーム“SKYN”売上好調
- ・アレルギーフリー対応新素材プローブカバー売上堅調
- ・季節商品冷却商材が冷夏で苦戦
- ・コンドーム生産高減と栃木千塚工場の減価償却費計上による原価上昇で利益を大きく棄損し赤字状況に陥る

■市場・環境動向

- ・インバウンド需要減少、EC比率向上
- ・アレルギーフリー対応新素材の需要増加

■ 栃木千塚工場稼働、新設備稼働による生産性向上

■ 戦略製品のシェア拡大

- ・新素材ポリイソプレン製コンドーム“SKYN”
- ・アレルギーフリー対応新素材プローブカバー
- ・冷却商材
- ・体外診断薬(妊娠判定薬・排卵日予測検査薬)

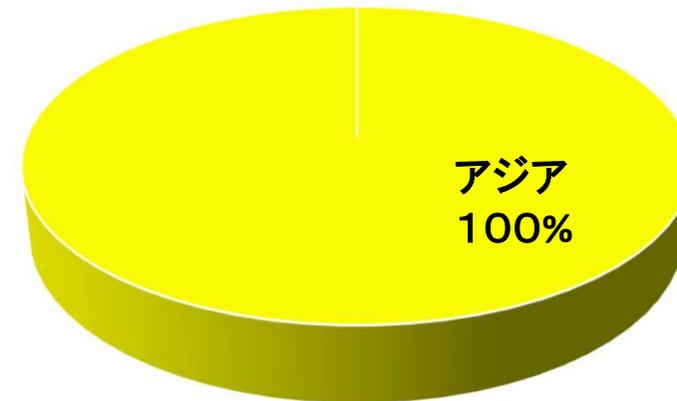
■ ハイエンド製品メーカーへの脱皮

- ・コンドーム「薄型製品市場」への新製品上市
- ・新ブランド「FUJILATTE」の立上げ

■現状

- ・薄型コンドーム
アジア市場に浸透
- ・アジア製の薄型コンドーム
競合製品として市場に進出

2020年3月期 地域別売上構成比率



■戦略

- ・高付加価値製品として薄型コンドームの海外展開
- ・薄型コンドームの欧州、中東、欧米への販路拡大

SKYN シリーズ



JIS K6253を参考にゴム硬度形タイプAを使用して測定。2013年当社調べ。

さるぼぼシリーズ



妊娠検査薬



排卵日検査薬



「さるぼぼ」とは？

「さるぼぼ」は飛騨高山地方の方言で、「さるの赤ちゃん」を意味する民芸品の人形です。「厄がサル(去る)」という語呂あわせで魔よけの「お守り」として受け継がれてきました。



「さるぼぼ」は、風水で縁起が良いとされるオレンジ色です。

あなたに幸せが訪れるよう、いつも側で応援しています。



冷却商材シリーズ



ポリイソプレン製プローブカバー



- 新素材製品；ガンマ線滅菌品(単回使用・ディスプレイサブル)
- 管理医療機器クラスⅡ；医療機器承認番号22500BZX00154000

FD-1(子宮内避妊用具)



- EVA製品；ガンマ線滅菌品(単回使用・ディスプレイサブル)
- 管理医療機器クラスⅢ；医療機器承認番号15200BZZ01138000

子宮頸管拡張器



- オバタメトロ
- 医療機器届出番号
09B1X00002000003

- フジメトロ
- 医療機器届出番号
09B1X00002000004



- 天然ゴム製品；ガンマ線滅菌品(単回使用・ディスプレイサブル)
- 一般医療機器クラス I

栃木千塚工場



栃木千塚工場



精密機器 新栃木工場



■米中貿易摩擦、新型コロナの影響により
設備投資・民生品向けともに需要減傾向

■新製品投入とリニューアルにより
巻き返しを図る

＜主要マーケット＞

- ・住宅設備：小型樹脂ダンパー
- ・家電：回転型ダンパー
- ・生活用品：回転型ダンパー
- ・産業機器：金属直線ダンパー

■ 小型樹脂ダンパー

⇒ 用途開発の推進

■ 回転型ダンパー

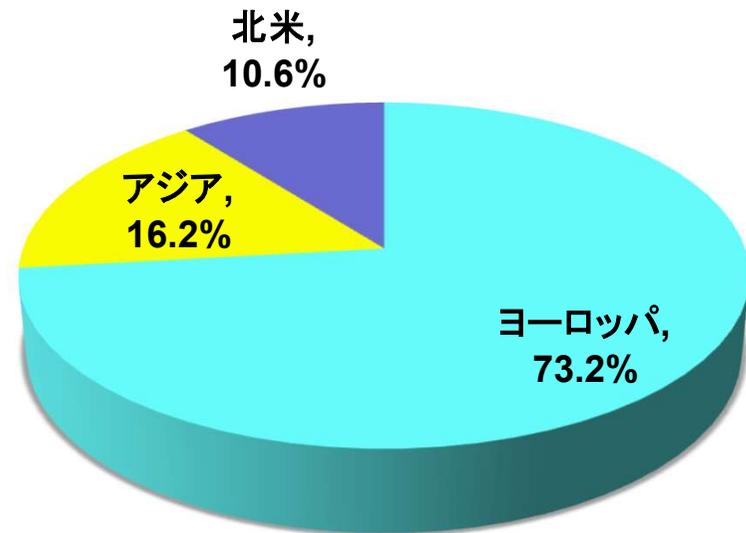
⇒ バリエーションの拡大、用途開発推進

■ 金属直線ダンパー

⇒ 新製品による拡販

- 空気圧機器向けへの販売拡大
- 欧米やアジアの販売チャネル開拓
- 新市場への製品開拓
- ドイツ代表事務所の活用

2020年3月期
地域別売上構成比率





■ T型不動王 [型番FFT-009]



■ スーパー不動王ホールド [型番FFT-011]



《リニューアル情報》
一部製品のパッケージが新しくなりました



Motion Control & Design 不動王サイドストッカー用移動防止器具



試験映像をご覧いただけます。



耐クーラント仕様ショックアブソーバ



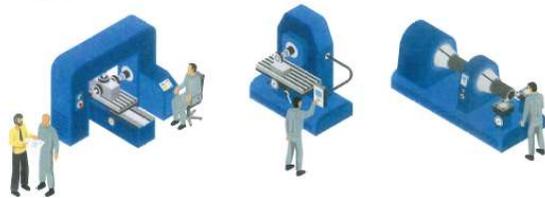
新製品

不二ラテックスの
ショックアブソーバは **強い。**
~~クーラントに弱い。~~



耐久性
UP

耐クーラント仕様ショックアブソーバ
フッ素パッキン仕様



M8～M27 全8シリーズを
フッ素パッキン仕様にし、
更に耐久性アップ！



FA-F0806
シリーズ



FA-F1008 /
FWM-F1008
シリーズ



FA-F1210 /
FWM-F1210
シリーズ



FA-F1410 /
FWM-F1410
シリーズ



FA-F1612 /
FWM-F1612
シリーズ



FA-F2016 /
FWM-F2016
シリーズ



FA-F2530 /
FWM-F2530
シリーズ



FA-F2725 /
FWM-F2725
シリーズ

非
非常停止

1回
使い切り

FESシリーズの最大吸収エネルギーが大幅にアップ



ついに、登場。
人気の非常停止用ストッパー
「FES」シリーズ初の、
最大吸収エネルギー 10,000J 対応品。

FES-4275 series

1
一方向

5N·m
最大トルク

FYN-U1シリーズに、待望の高トルク仕様がラインナップ



外径φ16のコンパクトさで
最大使用トルク 5N·m を実現。
業界最大級^(※)の高トルクで、
さらに設計の自由度が高まります。

※2020年5月8日現在 当社調査に基づく

FYN-U1 series

A smile to every SP事業の現状と戦略

■現状

- ・バルーン主体の売上構成
- ・COVID-19の影響とヘリウムガスの供給不足によりテーマパーク向けバルーンは激減

■戦略

- ・国内外のテーマパーク、競技場
 - ⇒商品を販売
 - マーケットとの共同による商品の企画販売
 - パーティー市場への商品企画開発販売
 - ・商品の企画開発、輸出入販売
 - ⇒リラクゼーション、フットウェア、エンターテイメント等
-

目標とする経営指標(連結)

財 務 指 標	2021/3	2022/3	2023/3
自己資本比率	25.0%	28.0%	30.0%
ROE (自己資本当期純利益率)	2.0%	6.0%	10.0%
ROA (総資産経常利益率)	1.0%	3.0%	4.0%

IR担当窓口

連絡先： 不二ラテックス株式会社

社長室 武田 光市

Tel 03-3259-2512 Fax 03-3293-5690



このプレゼンテーション資料は、2020年 6月29日現在、弊社が入手可能な情報と独自の予測・判断に基づいて作成したものです。従いまして確実性を保証するものではなく、弊社を取巻く事業環境の変化によっては将来見通しに差異が生じる場合がございます。以上ご理解いただきますようお願い申し上げます。